

# 令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

港	中学校	生徒数	90
---	-----	-----	----

### 平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	30.30	26.50	49.70	50.20		85.00	7.90	189.40	19.60	42.50
大阪市	28.90	26.27	42.12	51.88	416.03	78.32	8.08	195.40	20.03	40.71
全国	28.80	25.99	43.67	51.19	406.38	79.88	8.01	196.36	20.31	41.18
女子	25.70	20.60	47.90	45.80		56.50	8.80	158.60	16.20	49.70
大阪市	23.42	22.44	44.71	46.94	306.26	53.61	9.01	167.76	12.62	48.06
全国	23.43	22.32	46.20	46.25	297.62	54.24	8.88	168.15	12.72	48.56

### 結果の概要

全国と比較して、男子は握力、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走でT得点が上回った。女子は握力、長座体前屈が2.77cm、20mシャトルラン50m走、ハンドボール投げでT得点が上回った。男女に共通して反復横とびと立ち幅とびが全国より低い結果となっている。体力合計点は男子で1.3点、女子で1.0点全国を上回った。生徒質問紙の「運動が好きですか」の問いに最も肯定的な「好き」と回答した生徒が男子は38.3%、女子は37.8%でいずれも全国の数値より低かった。「やや好き」との回答と合わせると全国の数値との差はない。「運動が好き」である理由は男女とも「友達や仲間と一緒に活動できる」「すっきりした気分になる」との回答の割合が多くなっている。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育大会、駅伝大会と「勤の行事」に取り組む姿勢は素晴らしく、この姿勢は本校の伝統であると言える。このことを引き続き継承していくことで、活気ある学校づくりをすすめていきたい。

できなかったことが、できるようになると楽しいと感じられてはいるが、なかなか達成感を感じ、自己肯定感につなげていくことができていないようである。ICT機器をさらに取り入れ、視覚的にとらえることでできるようになる支援を行うことで、一つでもできることが増えるようにする。また、このときに達成感を感じられるように周りからの評価を得られる場面をつくることも必要である。授業規律を維持することで、このような場面も作ることができるので、今後も当たり前のことを当たり前にする姿勢を養うことを続けていくことが必要である。